

政務活動費支出簿

経費の範囲の項目	研修費
----------	-----

領収書 No	支出年月日	内 容	金 額	備 考
②	令和4年10月25日	全国水源の里シンポジウム 現地視察研修参加費 (河北)	2,000	
③	令和4年10月25日	全国水源の里シンポジウム 現地視察研修参加費 (中島)	2,000	
④	令和4年10月25日	全国水源の里シンポジウム 航空券代 (河北)	36,980	
⑤	令和4年10月25日	全国水源の里シンポジウム 航空券代 (中島)	36,980	
⑥	令和4年10月26日	全国水源の里シンポジウム 宿泊 (中島)	7,315	
⑦	令和4年10月26日	全国水源の里シンポジウム 交通費 (中島：JR綾部ー京都)	1,340	
⑧	令和4年10月27日	全国水源の里シンポジウム 交通費 (中島：バス京都ー伊丹空港)	1,340	
⑨	令和4年11月4日	全国水源の里シンポジウム 宿泊・バス代 (河北)	26,155	
⑩	令和4年11月4日	全国水源の里シンポジウム 宿泊・バス代 (中島)	18,955	
⑪	令和4年11月9日	中東和平セミナー講師料	20,000	10,000円×2人分
⑱	令和5年2月22日	第48回「議員の学校」参加費 (中島)	25,000	
		合 計	178,065	

令和 4 年 10 月 1 日

綾部市議会議長 様

会派名 未来のあやべ  
代表者氏名 代表 中島 祐子

### 研究研修・調査計画書

下記のとおり計画しましたので届け出ます。

#### 記

1 日 程	令和 4 年 10 月 27 日 (木) ~ 10 月 28 日 (金)
2 行 先	福島県喜多方市
3 目 的	全国水源の里シンポジウム、現地視察研修に参加
4 内 容	○10 月 27 日：水源の里シンポジウム ・基調講演 田口太郎氏 ・パネルディスカッション ・大会アピール ○10 月 28 日：現地視察研修
5 概 算 経 費	研修費 150,000 円
6 参 加 議 員 名	河北ひさ子 中島祐子
7 参 考 資 料 等	

令和 4年 11月 4日

綾部市議会議長 様

会派名 未来のあやべ  
代表者氏名 代表 中島 祐子

### 研究研修・調査報告書

研究研修・調査をいたしました結果を下記のとおり報告します。

#### 記

1 日 程	令和4年 10月 27日(木)～ 10月 28日(金)
2 行 先	福島県喜多方市
3 目 的	全国水源の里シンポジウム、現地視察研修に参加
4 内 容	○10月27日：水源の里シンポジウム ・基調講演 田口太郎氏 ・パネルディスカッション ・大会アピール ○10月28日：現地視察研修
5 支出経費の内訳と金額	研修費 133,065円
6 参加議員名	河北ひさ子 中島祐子
7 活動成果の概要、所見	○水源の里シンポジウム 基調講演：田口太郎氏（徳島大学総合科学部） 「水源の里 持続的発展のための地域戦略」 ・2027年問題：団塊の世代が80歳代になり、「担い手」から「受援者」に移行。間に合わない自動運転の普及、自動車移動を前提とした地域生活の困難化が予想される。よって、個人運転移動に依存しないライフスタイルの獲得が必要。 ・地域づくりの取り組みの主体を行政から市民へ。地域の主体性、戦略性を育みながら地域の「自立性」を高める。地域の「自治力の再生」を。

- ・そのために、行政はセーフティネットの確保、活動の効率化の検討、新たな担い手の獲得が必要。
- ・新たな担い手の獲得は、単に外部人材を呼べばよいというのではなく、地域と協働してくれる移住者の獲得を。また、地域の伝統を継承する「土の人」と風通しを良くする「風の人」と外部支援者が一定量で循環する仕組みづくりが有効。
- ・活動の効率化については、フルスペックの「DX」ではなく、需要可能な「DX」から導入する。つまり、使い方の問題。利用者主体の、身の丈にあったデジタル導入。

パネルディスカッション：

- ・Iターン、Uターン、地元の方、行政、研究者、会社経営者など、喜多方市に様々な形で関わり、それぞれ強い思いを持って活動されている方のディスカッションで、こういう多様な方々の存在が地域の可能性だと感じられた。

○現地視察

<Aコース：中島祐子>

熱塩加納地区では、有機無農薬、特別栽培米づくりに全国に先駆けて取り組んできた。その地元の有機野菜やお米を地域の小中学校の給食の材料として提供し、有機給食を実現している。有機給食だけでなく、子ども達が年間を通じて農業に取り組む農業科という科目も実施されている。この給食や教育カリキュラムを目当てに移住してくる世帯もいるという。綾部市にとっても参考となる取組だった。また、地元有志によるウワミズザクラの森の復活に取り組んでおり、心のこもったおもてなしをいただき、こういった人に温かさが水源の里の魅力なのだと改めて感じた。

<Bコース：河北ひさ子>

約275年間、集落の棚田に水を供給している堰は、土水路で維持に多くの労力が必要だが、地区住民の高齢化が進み、維持管理が困難になっている。「守る会」を作り、ボランティアを募集し、都市住民との交流を図る取組や棚田で育てたお米で日本酒を造り販売するなど付加価値を高める取組をされており、綾部市の水源の里でも参考になると感じた。

報告資料など

8 成果物資料等

領 収 書

京都府綾部市議会

発行日 令和4年10月25日

河北 ひさ子 様

金額

¥2,000 -

上記正に領収いたしました。

内訳 第14回全国水源の里シンポジウム  
現地視察研修 参加費

住 所  
氏 名

福島県喜多方市字御清水東724番地2  
第14回全国水源の里シンポジウム実行委員会  
委員長 遠藤忠一

領 収 書

京都府綾部市議会

発行日 令和4年10月25日

中島 祐子 様

金額

¥2,000 -

上記正に領収いたしました。

内訳 第14回全国水源の里シンポジウム  
現地視察研修 参加費

住 所  
氏 名

福島県喜多方市字御清水東7244番地  
第14回全国水源の里シンポジウム  
委員長 遠藤忠一

4

領 収 書

河北 ひと子 様

No. 0058

金額

¥ 36,980 -

内 訳

現金

✓

小切手

/

振 込

/

消費税額等 ( % )

但 10/27.28 航空券代と11

2022 年 10 月 25 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

PT PLUS-TOURIST プラタム・トリスト株式会社

〒623-0052 京都府綾部市幸通り11番地  
TEL 0773-42-2055 FAX 0773-42-2044

5

領 収 書

中島 祐子 様

No. 3365

金額

¥ 36,980 -

内 訳

現金

✓

小切手

/

振 込

/

消費税額等 ( % )

但 10/27.28 航空券代と11

2022 年 10 月 25 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

PT PLUS-TOURIST プラタム・トリスト株式会社

〒623-0052 京都府綾部市幸通り11番地  
TEL 0773-42-2055 FAX 0773-42-2044

6

領収書  
RECEIPT

みらいのあやべ

様

¥7,315 -

(内宿泊税 ¥200 内消費税 ¥681)

但し ご宿泊代として

上記正に領収致しました。



T601-8004 京都市南区東九条東山王町13  
TEL: 075-672-1100 FAX: 075-672-9988

課税対象外 10%対象 ¥7,500  
(内消費税 ¥681)

収入  
印紙

日付: 2022/10/26 No.850737-DB  
CA 7,315

担当

7

領 収 書

Receipt

みらいのあやべ様

領収年月日 2022.10.26

金額 ¥1,340 (消費税等込み)

購入内容 JR乗車券類 JR tickets

嵯峨 - 京都

西日本旅客鉄道株式会社  
嵯峨駅

券A01発行

伝票番号: 25446

8

領 収 書

¥1,340 -

上記金額を領収いたしました

2022年10月27日

阪急観光バス株式会社  
大阪府池田市空港1-9-10

京都駅 - 大阪(伊丹)空港



9

領 収 書 三町北ユサ子 様 No. 2811

金額 726155.-

内 訳

現金

小切手

振 込

消費税額等 ( % )

但 前月レシ代 2022年11月4日 上記正に領収いたしました

収入印紙

PT PLUS-TOURIST **プラス・トリスト株式会社**

〒623-0052 京都府綾部市幸通り11番地  
TEL 0773-42-2055 FAX 0773-42-2044

10

領 収 書 中島祐子 様 No. 2828

金額 718955.-

内 訳

現金

小切手

振 込

消費税額等 ( % )

但 前月レシ代 2022年11月4日 上記正に領収いたしました

収入印紙

PT PLUS-TOURIST **プラス・トリスト株式会社**

〒623-0052 京都府綾部市幸通り11番地  
TEL 0773-42-2055 FAX 0773-42-2044

令和 4 年 11 月 1 日

綾部市議会議長 様

会派名  みらいのあやべ  
代表者氏名  代表  中島  祐子

### 研究研修・調査計画書

下記のとおり計画しましたので届け出ます。

#### 記

1 日 程	令和 4 年 11 月 9 日 (水)
2 行 先	あやべ温泉「二王館」
3 目 的	中東問題について理解を深めるとともに、これまでの綾部市の取組みを知り、世界平和を市是とする綾部市の議員として、今後の活動に活かす。
4 内 容	○矢野裕己氏 (NPO 法人大本イスラエル・パレスチナ平和研究所主任 研究員) 中東和平と世界平和を考えるセミナー
5 概 算 経 費	講師料 20,000 円 (10,000 円×2 人)
6 参 加 議 員 名	河北ひさ子 中島祐子
7 参 考 資 料 等	

令和 4年 11月 15日

綾部市議会議長 様

会派名 みらいのあやべ  
代表者氏名 代表 中島 祐子

### 研究研修・調査報告書

研究研修・調査をいたしました結果を下記のとおり報告します。

#### 記

1 日 程	令和4年 11月 9日 (水)
2 行 先	あやべ温泉「二王館」
3 目 的	中東問題について理解を深めるとともに、これまでの綾部市の取組みを知り、世界平和を市是とする綾部市の議員として、今後の活動に活かす。
4 内 容	○矢野裕己氏 (NPO法人大本イスラエル・パレスチナ平和研究所主任 研究員) 中東和平と世界平和を考えるセミナー
5 支出経費の内訳と金額	講師料 20,000円 (10,000円×2人)
6 参加議員名	河北ひさ子 中島祐子
7 活動成果の概要、所見	①中東問題 ・スンニ派とシーア派：イスラム教徒 18～20億人のうちスンニ派8割、シーア派2割、親戚の争い。 ・クルド人：国を持たない世界最大の民族 (人口：3,000万人) ・イスラエル&パレスチナ：「2000年に及ぶ宗教戦争」ではない。政治争い。 ②シオニズムとは ・土地なき民に人なき土地を、屋根の上のバイオリン弾

	<p>き、ホロコースト</p> <p>③ 4つの中東戦争 1948～、1956～、1967～、1973～</p> <p>④エルサレムは誰のものか “イスラエルロビー”</p> <p>⑤ヘンリーキッシンジャー constructive ambiguity ・建設的曖昧さ、親イスラエルを貫く米國中東外交の根源は。</p> <p>紛争解決の方法は、①大きい（強い）方がより大きい譲歩をすること、②過去を忘れること。ロシアによるウクライナ侵攻が続く現在、多くの示唆があった。綾部市の2000年からの中東和平プロジェクトについても当時の話を聞くことができ、今後も世界連邦の現実的な手立てを求めていくことが重要と再認識した。</p>
8 成果物資料等	レジメなど

11

領 収 証

綾部市議会 けらいのあやべ

様

No. \_\_\_\_\_

★

¥ 20,000 -

内 訳	
現 金	〇
小切手	/
手 形	/
消費税 (10%)	
消費税 (8%)	
内税額計	

但 中東和平セミナー講師料(河北、中島)代金として

令和4年 11月 9日 上記正に領収いたしました

収入印紙

登録番号

〒623-1131 京都府綾部市睦寄町在ノ南10

あやべ温泉

TEL 0773-55-0252

令和 5年 2月 1日

綾部市議会議長 様

会派名 未来のあやべ  
代表者氏名 代表 中島 祐子

### 研究研修・調査計画書

下記のとおり計画しましたので届け出ます。

#### 記

1 日 程	令和5年 2月 15日(水)～ 2月 16日(木)
2 行 先	オンライン研修(アーカイブ配信あり)
3 目 的	自治体財政の基本、財政分析、2023年度予算審査のポイントを学び、予算審査に活かす。
4 内 容	○2月15日(水) 森裕之氏(立命館大学教授) 講義1「自治体財政の基本を知ろう」 講義2「2023年度予算審査のポイントと自治体財政の課題」 目黒重夫氏(元府中市議会議員) 実践報告と提言「体験を通しての予算審査の要点と財政分析活動について」 ○2月16日(木) 池上洋通氏(多摩住民自治研究所理事) シリーズ講義6「地域経済・住民生活の困難と政策活動の展開」
5 概算経費	参加費 25,000円
6 参加議員名	中島祐子
7 参考資料等	

令和 5 年 2 月 20 日

綾部市議会議長 様

会派名 未来のあやべ  
代表者氏名 代表 中島 祐子

### 研究研修・調査報告書

研究研修・調査をいたしました結果を下記のとおり報告します。

#### 記

1 日 程	令和 5 年 2 月 15 日 (水) ~ 2 月 16 日 (木)
2 行 先	オンライン研修 (アーカイブ配信あり)
3 目 的	自治体財政の基本、財政分析、2023 年度予算審査のポイント を学び、予算審査に活かす。
4 内 容	○2 月 15 日 (水) 森裕之氏 (立命館大学教授) 講義 1 「自治体財政の基本を知ろう」 講義 2 「2023 年度予算審査のポイントと自治体財政の課 題」 目黒重夫氏 (元府中市議会議員) 実践報告と提言「体験を通しての予算審査の要点と財政 分析活動について」 ○2 月 16 日 (木) 池上洋通氏 (多摩住民自治研究所理事) シリーズ講義 6 「地域経済・住民生活の困難と政策活動 の展開」
5 支出経費の 内訳と金額	参加費 25,000 円
6 参加議員名	中島祐子
7 活動成果の 概要、所見	講義 1 「自治体財政の基本を知ろう」 ・自治体財政を家計に例えて理解することでイメージが つかみやすくなる。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・細かい財政用語にとらわれず、大枠を理解することが重要。</li> <li>・特に一般財源に注目すること。自治体が独自施策を実施できるのは一般財源であり、その大きさが特定財源も規定する。また、自治体の財政指標のすべてが一般財源との関係で判断される。</li> </ul> <p>講義 2 「2023 年度予算審査のポイントと自治体財政の課題」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地方財政計画について</li> <li>・地方交付税の実際の制度と 2023 年度予算の特徴</li> <li>・2021 年度市町村の財政収支の特徴（2021 年度の自治体の一般財源の増加要因と制度的対応）</li> <li>・予算審査と自治体財政の課題（①各自自治体における重点施策の是非、②国の財源措置と自治体施策との関係の 2 つがポイント。）</li> <li>・全体の予算審査においては、①2021 年度決算の内容の理解、②今後の国の地方財政に対する圧力の 2 点を念頭におき、それに基づいた自治体財政の全体（財政収支等）について検討。</li> </ul> <p>実践報告と提言「体験を通しての予算審査の要点と財政分析活動について」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予算書は数字だらけだが住民の暮らしがかかっている。住民の暮らしに少しでも利益になるか、それとも不利益にならないか。</li> <li>・審議で何を明らかにするのか、目的をもって。</li> <li>・まず予算（歳入・歳出）全体の特徴をつかむ。歳出、歳入それぞれの審議の要点、</li> <li>・財政分析の取り組みについて</li> </ul> <p>シリーズ講義 6 「地域経済・住民生活の困難と政策活動の展開」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地方自治体の政策活動の原則（憲法と諸法規から）</li> <li>・いま日本が直面している社会的・政治的課題</li> <li>・広がり続ける貧困化とその影響</li> <li>・地域経済・産業の課題を見る</li> <li>・真に求められている自治体像とは何か</li> <li>・いまこそ「地方自治の本旨」の具体的実現を</li> </ul>
8 成果物資料等	研修資料など



18

No. 231049075

発行日 2023年3月28日

領収書

みらいのあやべ 様

¥ 25,000-

但し、「48回議員の学校」参加費として  
2023年2月22日 上記正に領収いたしました

特定非営利活動法人 多摩住民自治協議会  
〒191-0016 東京都日野市神明3-10-5 五反田五反野103  
TEL042-586-7651 FAX042-514-8096